

平成 28 年度 第 1 回沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会議事要旨

日 時：平成 28 年 4 月 7 日（木）14：00～16：30

場 所：琉球大学医学部附属病院 3 階がんセンター

出席者：9 名 樋口美智子（那覇市立病院）、島袋 幸代（沖縄県立中部病院）、宮良久美江（県立八重山病院）、仲宗根るみ（北部地区医師会病院）、西田悠希子（ハートライフ病院）、上原弘美（豊見城中央病院）、高良清健（友愛会ケアプランセンター）、増田昌人、大久保礼子（琉球大学医学部附属病院）、

欠席者：5 名 平良芳子（県立八重山病院）、石嶺彩香（県立南部医療センター・こども医療センター）、佐渡山英子（県立宮古病院）、當銘 由則（沖縄県がん患者会連合会）、松岡栄二（琉球大学医学部附属病院）、

陪席者：2 名 伊良皆香代（県立八重山病院）、井上亜紀（琉球大学医学部附属病院）、

【報告事項】

1. 平成 27 年度第 4 回沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会議事要旨

協議に先立ち、資料 1 に基づき、平成 27 年度第 4 回沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会議事要旨が承認された。

2. がん患者ゆんたく会について（1～3 月）

資料 2-1, 2-2, 2-3 に基づき、1～3 月に各拠点病院にて開催された「沖縄県がん患者ゆんたく会」について、報告があった。

3. がん相談件数（1～3 月）

資料 3-1, 3-2, 3-3, 3-5 に基づき、増田部会長より、1～3 月の各拠点病院のがん相談件数について、報告があった。島袋副部会長より、中部病院では、ライカムイベントの影響か 2 月の相談件数が多かったとの報告があった。

4. 各部会事業の進捗報告について

(1) 【施策 1 関連】地域の療養情報 2016 年版について

資料 4 に基づき、事務方より、2016 年版が 3 月 31 日に発行され、県より各病院に送付中であるとの報告があった。3 月に県へ提出した配布案で例年との修正点は、各学校への送付数を増やし、患者会連合会の要望により各患者会ではなく連合会への一括送付に変更、県の在庫が約 1,800 冊となったとの報告があった。

(2) 【施策 2】がん相談支援センターの広報について

資料 5 に基づき、事務方より、次年度も、毎月第一（木）に新聞 2 社へ「がん相談支援センター」の広告投稿を続けていくとの報告があった。大久保委員より、平成 28 年度、国立がんセンター主催の広報活動や講演会の協力願いの打診があったとの情報提供があった。

(3) 【施策 3】 患者サロンネットワークについて

大久保委員より、3月26日午前中、患者サロンネットワークにて、患者会3団体、拠点病院がん相談員、社労士の総勢15名の参加があり、社労士の院内での就労支援や社労士による取り組みの発表があった。院内のがん相談支援センターの就労支援には、がん相談員と社労士の2名体制で対応するので、患者さんに直（患者会を経由しなくても）で来ていただけること、ひいてはがん相談支援センターをもっと周知する必要があるとの報告があった。

(4) 【施策 4】 就労支援関係者意見交換会について

大久保委員より、社労士とがん相談支援センター職員との6名での意見交換会が行われ、まだまだ件数も少なく、患者さん向けの院内がんサロン勉強会も参加者が少なかったので、まずは院内、医療者への酒池が必要との報告があった。平成28年度も、琉大病院は毎月第1,3金曜日、那覇市立病院は第1水曜日に就労相談を行っていることも周知された。

(5) 【施策 8】 4/22 医療マネジメント学会、5/19 第7回都道府県相談支援部会について

事務方井上より、4月22日23日開催の医療マネジメント学会に、小児がんマニュアル配布後のアンケート調査の学会発表を行うとの周知があった。大久保委員より、5月19日に、第7回都道府県相談支援部会へ参加することも周知された。

5. その他

(1) がんサポートブック視察・検討会議について

資料6に基づき、大久保委員より、平成28年度の作成については不明瞭だが、今後の追加内容として、仕事復帰と社会参加の観点から、アピアランスの部分（ウィッグ、外見ケア）を検討するために、小栗がん研究センターアピアランス支援センター、資生堂ライフクオリティービューティーセンターを視察した。アピアランス支援センターでは年間約900件の相談を受けており、社会復帰をする時のコミュニケーション方法を一緒に考える方策、資生堂ライフクオリティービューティーセンターでは傷を隠すメイク技術・家族のイベントのためにきれいになるノウハウなど、とても勉強になったとの報告があった。

増田部会長より、がん相談には、これらの双方からのアプローチが必要であるとの意見があった。

【協議事項】

1. 平成28年度九州・沖縄ブロック地域相談支援フォーラム in 沖縄

資料7に基づき、増田部会長より、4月5日に第1回実行委員会が行われ、資料7-3の2月11日の開催予定を含む開催概要、資料7-4の実行委員、資料7-2の活動計画案の協議が行われ、予算は各拠点病院の強化予算を用いる、主催は相談支援部会、共催を協議会とすることなどが決定したとの報告があった。6月の第2回会議でテーマを決めるが、6か月後1年後の参加者の行動変容が起こるようなテーマを検討するとの報告があった。上原委員より、フォーラムのテーマの中に、患者会と共同して出来るテーマを検討してほしいとの意見があった。

2. 平成28年度の部会事業の行動計画・予算について

資料 8-1, 8-2 に基づき、大久保委員より、前回部会に【施策 2】がん相談支援センターのチラシの修正、【施策 4】就労相談に関する院内勉強会を開催する、【施策 7】がん相談員実務者研修会（年 3 回開催）を、九州・沖縄ブロック地域相談支援フォーラムとすることが承認された。

3. 平成 28 年度の部会委員, 部会長の選定、及び部会の開催時期について

資料 9 に基づき、大久保委員より、今年度の部会計画は、九州フォーラムが主となるため、拠点病院の部会委員が主体で活動することになることから、平成 28 年度の部会委員は 6 拠点病院のみとし、がんサポートハンドブック WG、九州フォーラム実行委員を、それぞれに分けて集まることが協議の上、承認された。

4. その他

(1) 次回、平成 28 年度第 2 回相談支援部会開催日について

第 1 候補日： 平成 28 年 8 月 25 日

第 2 候補日： 平成 28 年 月 日

(2) 九州・沖縄ブロック地域相談支援フォーラム in OKINAWA の実行委員会の開催日について

第 2 回 : 平成 28 年 6 月 7 日

(開催日 = 偶数月の 第 1 火曜日?)